

日本赤十字社の主な活動

日本赤十字社は、世界中で活動しており、国内災害救護(災害時の対応訓練)、ボランティアの育成、命と健康を守る知識と技術の普及、命をつなぐ献血など、活動は多岐に渡ります。

令和6年1月に発生した石川県能登半島地震では、発災直後から関係機関と連携し、医療救護班などによる救護所の開設や避難所の巡回診療を実施したほか、被災された人へのこころのケア活動も展開するなど幅広く活動しました。



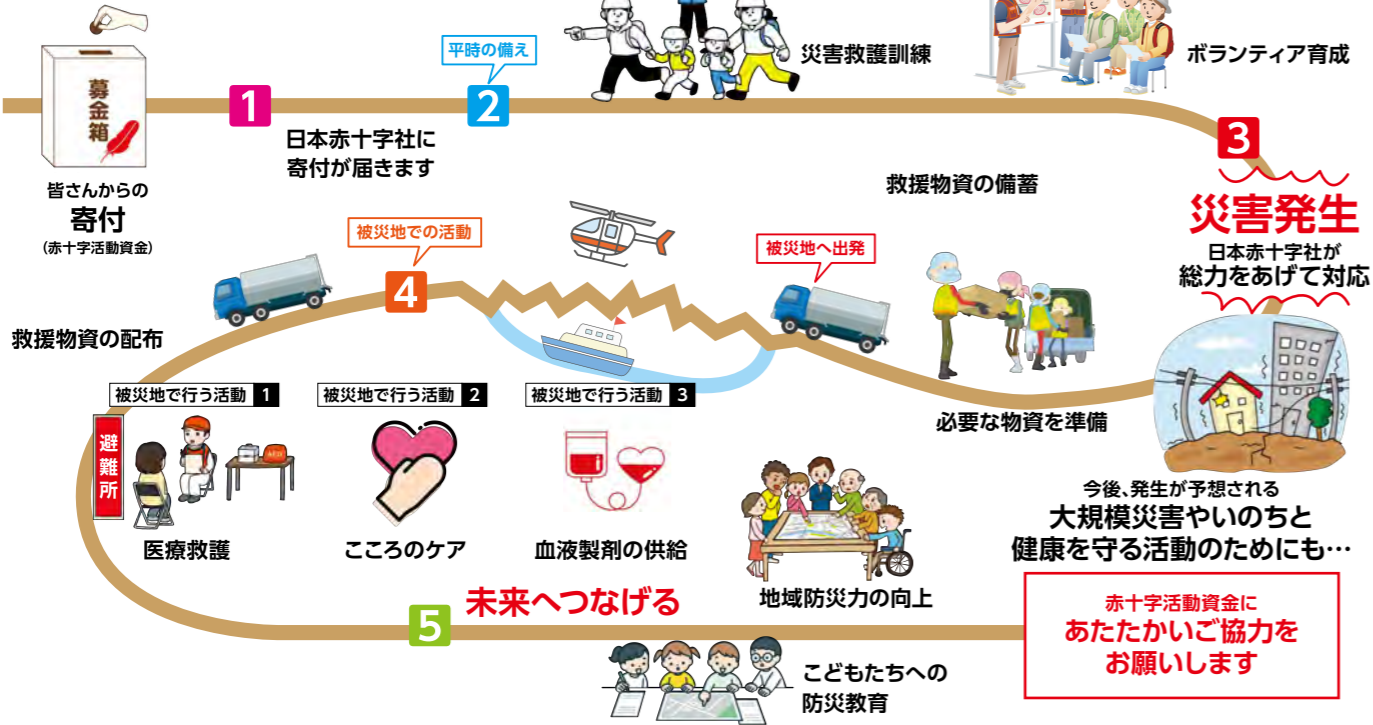
石川県能登半島地震での様子

ひとりでも多くのいのちを救いたい。

日本赤十字社のいのちを救うさまざまな活動は、皆さんからの継続的な支援に支えられています。



赤十字活動資金の使い道例



人間を救うのは、人間だ。
Our world. Your move.

いのちと健康を守る赤十字活動

問地域福祉課 TEL06-6992-1570

災害への備えはできていますか？

自分自身や家族を守る「自助」が前提ですが、その上で近隣との協力「共助」の重要性もうたわれています。

阪神・淡路大震災では、倒壊した建物に閉じ込められた人を救助した約8割は、近隣住民などだったといわれており、日頃からの近所付き合いやコミュニケーションが重要であることがわかります。

地震の他にも「津波」「大雨」などによる災害についても、積極的に考えてみましょう。



Youtube
【日本赤十字社】
赤十字防災セミナー
の紹介



【日本赤十字社大阪府支部】
防災セミナーなど講習会一覧

災害からいのちを守る基盤

自助
自分の身は自分で守る！

+

共助
地域の人たちと力を合わせて
協力する

守口市赤十字奉仕団と一緒にボランティア活動をしてみませんか？

地域にとらわれず、参加したいイベントを選んで参加！
1回でもOK！学生ボランティア大歓迎！
気軽に事務局(地域福祉課)まで問い合わせください。

日本赤十字社
公式キャラクター
ハートラちゃん



活動内容例

- ▽防災や献血会に関するイベント
(展示・街頭啓発・啓発物品の梱包・配布など)
- ▽炊き出し訓練(調理の手伝い・啓発物品の配布など)
- ▽防災セミナーや健康生活支援講習会(受付案内・粗品配布)



各種講習会



献血会



炊き出し訓練



赤十字防災デー

子どもたちへ伝える防災の知識

守口市赤十字奉仕団では、近年特に子どもたちへの防災活動に力を入れており、小・中学校などで開催される防災イベントへ参加しています。

子どもたちに「災害への備え」の大切さを伝えるとともに、災害時にも役立つ「ポリ袋を使用した炊き出し訓練」などの実践的な体験や、応急手当・避難行動について楽しく学んでもらう機会を通して、子どもたちの防災意識の向上と知識の習得につなげています。



防災体験学習(錦中学校)



ポリ袋を使用した炊き出し例
肉じゃが・だし巻きたまご・ナポリタン